

【礼拝賛美】鹿のように(2回くり返し)  
谷川の流れを慕う(したう) 鹿のように  
主よ わが魂 あなたを慕う  
あなたこそ わが盾(たて)  
あなたこそ わが力  
あなたこそ わが望み  
われは主を仰ぐ(あおぐ)

【主の祈り】(カトリック/聖公会共通訳)  
天におられるわたしたちの父よ、御名  
が聖とされますように。御国が来ます  
ように。御心が天に行なわれる通り  
地にも行われますように。わたしたち  
の日ごとの糧を今日も お与えくださ  
い。わたしたちの罪をおゆるしくくださ  
い。わたしたちも人をゆるします。

わたしたちを誘惑におちいらせず、  
悪からお救いください。国と力と  
栄光は、永遠にあなたのものです。  
アーメン

【使徒信条】(日本基督教団 口語訳)  
わたしは、天地の造り主、全能の父で  
ある神を信じます。わたしは そのひ

とり子、わたしたちの主、イエス・キ  
リストを信じます。主は聖霊によって  
やどり、おとめマリヤより生まれ、ポ  
ンテオ・ピラトのもとで苦しみを受け、  
十字架につけられ、死んで葬られ、  
よみにくんだり、三日目に死人のうちか  
らよみがえり、天にのぼられました。  
そして、全能の父である神の右に座し  
ておられます。そこからこられて、  
生きている者と死んでいる者をさばか  
れます。わたしは聖霊を信じます。  
きよい公同の教会、聖徒の交わり、罪  
のゆるし、からだのよみがえり、永遠  
のいのちを信じます。アーメン

【礼拝賛美】注がれた愛(2回くり返し)  
愛する友のために 命を捨てる  
これほど大きな愛があるだろうか  
のがれる道もなく なにかを求めて  
私はまだ罪の中にいたとき  
キリストが私のために  
命を投げ出して  
その愛を 永遠の愛を 心に注がれた

イエスは彼に言われた。「あなたはわたしを見たから信じたのですか。見ない  
で信じる人たちは幸いです。」

ヨハネの福音書 20 章 29 節

イエス様は復活をした日の夕方に、愛す  
る弟子たちのもとを訪れ、ご自身の姿を  
現わしました。

ところが、そこに居合わせなかった弟子  
がいます。トマスでした。彼がなぜそこにい  
なかったのか、聖書は理由を明らかにし  
ていません。

ある人は、トマスがイエス様を探してい  
たと言います。その日、トマスは弟子仲間の  
ペテロとヨハネからイエス様のお体が墓か  
らなくなつたと聞きました。さらにその後、  
マグダラのマリヤからイエス様が生き返つ  
たと聞きました。いったい何が起つてい  
るのか? イエス様はどこにおられるのか?

疑問、戸惑い、そして希望を抱いて彼はイエ  
ス様を探し歩いたというのです。  
いずれにしても、トマスがいない間にイ  
エス様はほかの弟子たちに現れました。そ  
れは、トマスにはどれだけショックだった  
でしょう。自分だけが置き去りにされたの  
です。疎外感をトマスは感じたでしょう。

「私は、その手に釘の跡を見て、釘の跡に指  
を入れ、その脇腹に手を入れてみなければ、  
決して信じません」(25)との言葉は、トマ  
スが現実主義であるとともに、彼の痛みか  
ら出た言葉であると言えるでしょう。  
そんなトマスにイエス様は自ら近づき、  
ご自身を現してくださいました。

時に人は、イエス様を否定するつもりは  
ないけれど信仰が分からなくなったり、信  
仰に意味を見いだせなくなるかもしれませ  
ん。信じているのに自分は祝福されていな  
いと感じたり、神様の存在が遠くに感じら  
れることがあるかもしれませぬ。しかし主  
は悩む者に近づき、ご自身を現わします。  
トマスがユダヤ人を恐れて部屋に閉じこ  
もっていたとき、そこに主は現れてくださ  
いました。人が思いもしないところ、或いは  
人の弱さの中に、実は主は現れるのです。

そのような主を知るために必要なこと  
は、手と脇腹の傷が示す通り、イエス様の十  
字架を仰ぐことです。その傷が私のため  
であると受け入れるとき、「私の主、私の神」  
と自ずと告白するのです。信じるとは信頼  
することです。主がどのような御方である  
かを知る時、信じる心が起こされます。(泰)

4月30日 聖日礼拝

第1礼拝 9時 山口光兄 荻野し兄

第2礼拝 11時 荻野牧師 榊原姉

招詞 イザヤ書43章19節

会衆賛美 聖歌196

会衆賛美 鹿のように

主の祈り

交読 詩篇103篇6〜14節

礼拝祈禱

使徒信条

会衆賛美 注がれた愛

聖書朗読 ヨハネの福音書

説教 信じる心 20章19〜29節 荻野泰弘牧師

会衆賛美

献金 聖歌651

頌栄

祝祷 聖歌376

報告

後奏 感謝祈禱

【招詞(主の招きのことば)】  
イザヤ書43章19節「見よ、わた  
しは新しいことを行う。今、それ  
が芽生えている。あなたがたは、  
それを知らないのか。必ず、わた  
しは荒野に道を、荒地地に川を設  
ける。」アーメン

【本日の予定】

■会堂清掃 第1・第2礼拝 終了後

■CSサポーター打ち合わせ  
4階牧師室 第2礼拝後

■小学科礼拝 3階 11時  
お話し

■バイブルカフェ 談話室  
12時15分〜45分  
担当

【本日の礼拝奉仕者】

■第1礼拝

礼拝祈禱 荻野牧師

聖書朗読 司会者

献金1階

献金祈禱 司会者

報告 荻野牧師

受付

配信 配信チーム

■第2礼拝

礼拝祈禱 司会者

聖書朗読

献金1階

1階

2階

献金祈禱

報告 司会者

会場

受付

【次週礼拝説教】 荻野牧師

聖書箇所 マタイの福音書

28章16〜20節

説教題 「福音を伝える」

※聖餐式をおこないます

【本日 プレイズサンデー】

今年度の新たな取り組みとして「理解しやすい言葉での礼拝」と教会総会資料に掲載致しました。具体的な内容は次の通りです。  
・主の祈り、使徒信条の口語訳を月に1回程度導入する

蒲田シオン教会が長年慣れ親しんでいる「文語訳」の主の祈りと使徒信条は、格調高く、流れるように唱和されます。これからも大切にしたいものです。

しかしながら、残念なことに文語訳は耳慣れない今の人々には内容が理解しづらいものです。

このような時代・社会状況から、私たちは文語訳に固執するのではなく、理解しやすい言葉も導入していく必要があることを覚えます。

私たちが信じる福音は決して変わるものではありません。だからこそ、移り変わる時代に通じる言葉で語らなければなりません。

今年度は諸事情から、月に一度、中高生も一般礼拝に合流します。その機会を「プレイズサンデー」と呼んで、主の祈りと使徒信条の口語訳導入などにチャレンジします。

【ご案内】

『母の日記念企画』

5月14日(日)

11時〜 母の日記念礼拝

14時〜 ベアンテ・ポーマン  
・チェロコンサート

\*講師・音楽

ベアンテ・ポーマン師(チェロ)  
ルリ子・ポーマン師(ピアノ)

※オンライン配信について

・9時より第1礼拝を通常通りにオンライン配信します。  
説教は荻野牧師。

・「母の日記念礼拝」と「ベアンテ・ポーマン・チェロコンサート」のオンライン配信はありません

【今日の配布物】

- ・5月聖務表
- ・5月祈禱カレンダー
- ・3月会計報告
- ・OMFニュースレター

【報告 消息】

・聖鳩(みほと)幼稚園創立70周年記念式典(茅ヶ崎)が28日に行われ、蒲田教職者として荻野牧師が招待されました。現在は学校法人ですが、シオン創立者岸田愛治牧師のビジョンで茅ヶ崎シオン開拓と同時に設立。教会付属幼稚園として活動が展開されました。荻野牧師も卒園生です。

・茅ヶ崎シオン・キリスト教会は本日が創立70周年記念礼拝です。

・4月に入り教会活動も徐々に動き始め、礼拝奉仕も兄弟姉妹に担っていただく機会が増えています。久しぶりの奉仕で緊張も少なくなっています。奉仕する兄弟姉妹のためにお祈りください。牧師もトチッテばかりです(すみません)。欠けを補ってくださる主に期待し、互いに支え合って参りましょう。よろしくです。

